

平成27年2月25日

富 田 林 市  
南海電気鉄道株式会社

**南海高野線の車両内で富田林市のPRポスターキャンペーン  
「暮らしてみいひん？富田林で。」を実施します。**

富田林市（市長：多田 利喜）と南海電鉄（社長：亘 信二）では、富田林市の子育て施策の充実や暮らしやすさをPRし、同市の知名度向上を目的としたシティセールス活動を協働により推進いたします。

全国的に人口減少・少子高齢化が進行する中、都市ブランドの醸成に取り組む富田林市と、同市の金剛地区・金剛東地区に沿線住民をもつ南海電鉄は、このたび、南海高野線にて6両1編成の車両内を「暮らしてみいひん？富田林で。」のキャッチフレーズで、充実した子育て施策をPRするポスターキャンペーンを実施いたします。

詳細は別紙のとおりです。



※車内吊りポスター（全6種類）の一部

(別 紙)

## 1. PR ポスターキャンペーンについて

### (1) 内 容

高野線の1000系車両の1組成(6両編成)に、中吊り(192枚)および額面ポスター(116枚)を掲出

### (2) 期 間

平成27年3月2日(月)から平成27年3月22日(日)まで 計3週間

### (3) 運行本数

上記(2)期間中に、南海高野線および泉北高速線にて一日最大10往復程度(日によって異なり、運行しない日もあります。)

## 2. その他のプロモーション活動について

### (1) 大型ステッカー(マンスリーウォール)掲出

- ・場所 難波駅3階改札付近(高野線側)
- ・サイズ 高さ1,800mm 幅3,000mm
- ・掲出期間 平成27年3月1日(日)から3月31日(火)まで



### (2) 「暮らししてみいひん? 富田林で。」キャンペーン活動

- ・日時 平成27年3月7日(土) 10時から16時まで
- ・場所 難波駅2階中央口付近
- ・内容 富田林市のゆるキャラ「とっぴー」によるパンフレット等の配布

## 【ご参考】

昨年12月から今年1月にかけて実施した第1弾のキャンペーンでは、「富田林生活」を略した富田林市のキャッチコピー「とんかつ」の文字が車内を埋め尽くす「とんかつ電車」を運行しましたが、今回は富田林市職員有志と南海電鉄と一緒に「富田林市職員オープンカレッジ研修（通称：とんカレ）」内で広告理論の基礎を学び、職員自らが企画からポスターデザインまでを立案し、同市の魅力である大阪府下でもトップクラスの子育て支援についてPRするというコンセプトにより、試行錯誤を重ねながら取り組み、写真モデルには実際の市職員やその家族が登場しています。

本キャンペーンでは、市職員がおもてなしの心を込めて、同市の子育て環境の充実ぶりや暮らしやすさをPRすることで、子育て世代の定住促進と、子育てしやすい南海沿線のイメージ醸成をめざしてまいります。

以上

※前回「とんかつ電車」の車内風景

